

ロジカルシンキング

～ 論理的思考の根底を学ぶ ～

開催趣旨

1, 研修概要

- ・ロジカルシンキング力の向上により思考力向上
- ・論理的思考法（具体化・深化・客観化・二値化・先見化）の理解
- ・論理的思考法のトレーニング
- ・周囲の納得・賛同を得るための説得トレーニング
- ・情報を管理・分析し、物事を論理的に考え、合理的で説得力のある論理展開と、事の本質を見抜く基礎となる力を養います。

2, 研修運営のポイント

- ・ロジカルシンキング力向上の意義や価値を訴え、大学職員としての姿勢を整えます。
- ・日常業務に起こり得る事象や事態解決に、どのように論理思考を活用すべきか、思考トレーニングの実施により明確に把握します。
- ・講義、演習、講師コメントを要所に取り入れ、受講者の集中力や受講意欲を継続させます。

対象の目安

勤続10年以上

- ※ 勤続10年以上の方を優先しますが、対象外の方でも参加可能です。
但し、実務経験3年以上の方をおすすめします。

開催日時

2020年8月19日（水） 10:00～17:30

会場

キャンパスプラザ京都

募集定員

30名

- ※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順
- ※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。
- ※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

参加費用

加盟大学・短期大学 4,000円

非加盟大学・短期大学 10,000円

- ※ 申込締切後に、請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

申込方法

WEB のページまたはメールで、お申し込みいただけます。
 団体（複数人）でのお申し込みは、メール申込みが便利です。
 ホームページをご参照ください。 <http://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

研修プログラム

【午前】

時刻	学習テーマ・進め方	指導の目的
10:00	<p>1 論理的思考の基盤</p> <p>【講義】 * “論理”とは何か、なぜ必要か * 論理思考を阻むもの ~考え方を考える * 基盤となる5つの思考法</p> <p>2-1 思考の具体化</p> <p>【講義】 * 具体化のメリットとポイント</p> <p>【演習】グループワーク：「思考の具体化」 ◇ 講師が提示するテーマについて、具体化をはかる演習 ◇ 講師は、出てきた全ての意見を板書し、更なる具体化をはかれることばを抽出させる 【進行】 討議 → G代表者発表 → 講師コメント</p> <p>2-2 思考の二値化</p> <p>【講義】 * 二値化のメリットとポイント</p> <p>【演習】グループワーク：「思考の二値化」 ◇ 講師が提示するテーマについて検討する演習 【進行】 討議 → G代表者発表 → 講師コメント</p>	<p>◆認識の刷新 ◆知識の習得</p> <p>◆方法の習得</p> <p>◆体験的理解</p> <p>◆方法の習得</p> <p>◆体験的理解</p>
12:00	昼食・休憩	

次ページへ続く

MEMO

【午後】

時刻	学習テーマ・進め方	指導の目的
13:00	<p>2-3 思考の客観化</p> <p>【講義】＊ 客観化のメリットとポイント</p> <p>【演習】グループワーク：「思考の客観化」 ◇ 講師が提示するテーマについて検討する演習 例) 週5日×8時間労働と、週4日×10時間労働の並存 【進行】 討議 → G代表者による発表 → 講師コメント</p>	<p>◆方法の習得</p> <p>◆体験的理解</p>
	<p>2-4 思考の深化・先見化</p> <p>【講義】＊ 深化のメリットとポイント ＊ 先見化のメリットとポイント</p> <p>【演習】グループワーク：「思考の深化」 ◇ 講師が提示するテーマについて検討する演習 例) なぜ、AIが普及しているのか？その真因を探る 【進行】 討議 → G代表者による発表 → 講師コメント</p>	<p>◆方法の習得</p> <p>◆体験的理解</p>
	<p>3 思考力を説明力に活かす</p> <p>【講義】＊ 基礎となる通達表現 ＊ 説明の7大技法</p> <p>【演習】ロールプレイング：「説明トレーニング」 ◇ テーマ:「〇〇について」 ◇ 各自が意見を持っている時事(価値観が反映される事がら)について、Gメンバーの理解が得られるよう説明する演習 ◇ 3分/名 ◇ Gメンバーは、論理性の観点から批評する 【進行】 準備 → G内実践 → 相互批評 → G人数分繰り返し</p>	<p>◆コミュニケーションスキルの習得</p> <p>◆前段講義の実践</p> <p>◆相互啓発</p>
	<p>4 思考力・説明力を文章作成に活かす</p> <p>【講義】＊ 口頭表現と文章表現 ＊ 読み手を考えて書く</p>	<p>◆知識の習得</p>

17:30	<p>【演習】個人ワーク→グループディスカッション： 「研修報告書の作成」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 受講内容を整理し、要点を漏らさず、かつ論理が明確な文章を作成する演習 ◇ 使用教材② ◇ 各人で作成した後、G内で披露し合い、批評をおこなう <p>【進行】個人作業 → 相互批評</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 学習内容の反映 ◆ 相互理解
	<p>5 論理性を高めるために</p> <p>【講義】 * 日常における心がけ</p> <p>終了</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自己啓発への導き

MEMO

講師

話し方教育センター講師経歴書

ふじわら まりや	生年
藤原 真理弥	1978年

主な経歴

2000年	携帯電話事業会社 入社 ビジネス経済感覚を身につける
2002年	オーストラリアメルボルンの小学校にて 現地小学生に日本語を教える
2003年	総合人材サービス会社 入社 航空会社国内線業務に従事 接客スキルを身につける
2015年	株式会社 話し方教育センター 講師養成講座修了・講師資格取得試験合格、講師登録
現在	広く全国の自治体、企業、福祉団体等の集合研修にあたっている

専門指導分野

ビジネスマナー研修	新入社員研修	接客能力向上研修	
クレーム対応研修	説明・説得能力向上研修	リーダーシップ研修	他

主な出講履歴（敬称略）

摂津市	大阪市	美濃加茂市
小千谷市	木津川市	萩市
松原市	藤枝市	諏訪市
南アルプス市	明石市	岩倉市
堺市西区	真岡市	海津市
佐久市	沼津市	湯浅町
佐賀県社会福祉協議会	富山県社会福祉協議会	久御山町
岐阜県総合医療センター	江東区シルバー人材センター	忠岡町
四日市市上下水道局	播磨内陸広域行政協議会	兵庫県社会福祉事業団
静岡ガス株式会社	株式会社 TKC	社会福祉法人富田浜福社会 他